

2022年9月17日 うなみの会

新たなコミュニティの形成を目指して。

世代やキャリアの違いを差異として、差異があるから

見える「私」の思い・考えを自覚していく。

園を超え、世代を超え、学びの作り手として

幼児教育について語り合う。

現職教員や養成校の教員と、新卒キャリアの教員、そしてこれから実践者になろうとする学生がキャリアや立場を超えて共に学び合う関係性を築く研修をつくることを目指しています。

幼児教育に正解はない。だからこそ『学び続ける』ことが必要となります。互いの思い・考えることを言葉にすることが、他者の経験をくぐり異なる言葉で語られることで、今の自分の捉えが揺さぶられていきます。これまで考えていたあたり前のことがそうではなく、多様な見方があることに気付き、そして私自身はこれからどうありたいと思うのか、これまでの私と今の私、そして未来の私をつなぎながら、「学ぶ」ことの意味を体感していく時間になりました。

参加者 13名

本園研究部 4名 本園初任教員 1名 その他教員 1名
こども園初任教員 1名 学生 4名
大学教員 1名 他園教員 1名

参加者のふりかえりより（抜粋）

現場で働いていて感じた違和感を持ち続けたらいい。悩んだまま進むことがプラスだと思えて気が楽になった。

一人の人間として関わることができ、自分の意見を述べる事ができた。一人一人にいろいろな葛藤があって、毎日考えながら仕事をしていることが分かり、話す中で違和感やもやもやしたことも自分の中に積み重ねていくことで何かが生まれたり、自分の成長につながったりすることがわかった。完璧ではなく自分や相手のことを考えられる人になりたいと思った。

教師・保育者は常に、前に立ち何かを教える「正解を知っている人」ではない。自分が「保育者」である前に人としてどんな人間でどうありたいかを考えたい。

年下の方に対する見方が、自分の中にかたまっているところがあるかもしれない。相手の言葉に耳を傾け、自分とは違う他者としての考えをそのまま受け止め、自分の中の常識や価値観をもっとゆさぶっていかないといけないと感じた。

幼児教育を語り合う —学び合うコミュニティをつくる—
「うなみの会」
園を超え、世代を超え、学びの作り手として、共に幼児教育について語り合いませんか？
オンラインでつながり、「学ぶ」ことの楽しさを共に味わってませんか？

1. 開催日（令和4年度）
9月17日（土） 10:00～12:00
2. 対象者
幼児教育に関心のある学生の方
子どもに関わる仕事につく予定の学生の方
幼児教育の現職教員の方
3. 準備物
オンライン会議システム
「ZOOM」をインストールしたパソコン

参加ご希望の方を募集しています。
お問い合わせはメールまたはお電話にて
〒242-0292 神奈川県横浜市中区新港1-10-1
横浜女子大学附属幼稚園
admission@kanjyu.ac.jp
TEL: 0742-45-7261

研修デザイン

10:00～ 会の趣旨について

10:15～ 小グループでの対話

「教師」とは？

これまで出会ってきた「教師」を通して思うこと

11:45～ 会を振り返り思うこと